

## 農福連携拡大へ

農林中金と岡山県  
農業女子セミナー

【岡山】農林中央金庫岡山支店と岡山県は2月28日、県立青少年農林文化センター三徳園でおかやま農業女子農業経営セミナーを開いた。クラカアグリ㈱の冨本尚作社長が「加工・業務用野菜の生産拡大に向けて」をテーマに講演。16人が参加し、水田活用による園芸産地づくりや福祉事業所との農福連携などで意見を交わした。

冨本社長は、単身世帯の増加や女性の社会進出で加工・業務用野菜の需要が高まっていると指摘。野菜の生産拡大に向けて、遊休農地・田畑転換に高成形機の導入などで規模拡大による大量生産体制を紹介した。

地域の遊休農地、水田活用による園芸産地づくり支援として、新見市大佐でキャベツ生産の支援活動を実施しているとした。

県農福連携サポートセンターの弘瀬敦生農福連携推進員は、18年11月に開設したセンターを紹介。施設外就労の共同受注窓口を設置し、農福連携に向けて農業とのマッチングを支援するとし、試行実施を経て来年度に本格実施する予定だと話した。